

令和7年度研修 評価

研修名	看護小規模多機能型居宅介護事業所 研修会				
領 域	訪問看護	会場	新潟県看護研修センター	受講料	一施設：2,200 円
対 象	県内の看護小規模多機能型居宅介護事業所に所属する管理職・看護職員 等 対象施設数 24 施設 受講数 10 施設 14 名				
日 時	令和8年2月19日（木）13：30～16：00				
ねらい（目標）	1.看護小規模多機能型居宅介護事業の効果的な運営方法を学び、自施設における 取り組みを考えることができる 2.県内の看護小規模多機能型居宅介護事業所間の連携を図ることができる				
講 師	渡邊尚之氏 株式会社渡邊経営/渡邊会計事務所 代表 公認会計士・税理士・看護師				
内容・方法	○講義、情報交換 2 時間 30 分				
結 果	○受講割合 41.7% 【達成・未達成】 ○アンケート結果 ・満足度 100% 【達成・未達成】 ・自己課題の達成度または研修目標の修得度 90% 【達成・未達成】 ○受講者の意見 ・普段より、他事業所との情報交換がなかなか出来ないため、有意義な時間だった。また、自事業所の強み、弱みを客観的にみることができた。 ・経営面について、管理者に任せているため実際のところの視点が分かり、考える機会になった。自事業所の優れている点を伝えられるようにしたい ・他施設の方の話を聞けるのはとても参考になる。研修後にも困りごとがあれば直接連絡し合えるような関係になれると心強い。 ・データの見方を教えて頂き、客観的な自事業者の理解ができた。 ・毎年定期開催をして頂き、ありがとうございます。研修会を通して看多機能はやっばり大変だが、魅力も多くそれを再認識することができた。 ・看護小規模多機能のキャッチコピーの案を頂き、広めたいと思う。 ・限られた時間の中で非常に密度の高い内容だったため、グループワークの際にテーマを咀嚼しきれない部分があった。				
評 価・総 括	○目標達成の評価：【研修会の目標は達成した・達成しなかった】 ・講義内容も分かりやすく、経営への視点が持てる内容であり、今後に活かすことができ、情報交換も他の事業所の現状を知る機会となった。満足度も 100% であり目標は達成。 ○総括 ・年々受講施設数は少しずつだが増加してきている。満足度は 100% で、関心の高い研修と考える。参加者数を増やすために研修会 PR が必要。 ・情報交換も活発に行われた様子であり有意義であったが、時間が足りないとの意見もあり、継続開催と研修時間の検討が必要。				
課 題	・研修会について更に周知を図る。 ・新規開設施設を含め、受講施設が増えるよう研修成果の広報を継続していく。				

	・要望に応じた研修時間の検討。
担当者	訪問看護推進課職員